

4月のほけんだより



令和8年4月 のしお一丁目保育園

ご入園ご進級おめでとございます。新しい年度が始まりました。新しく入園される方や、進級で部屋やお友達が変わりしばらくは緊張して疲れてしまう子いるかもしれません。このような時期こそ、早起き、朝食、朝うんち、早寝です。規則正しい生活を送り、元気に過ごしましょう。朝はお子さんの健康観察をお願いします。

「毎朝必ず健康観察をしましょう」

毎朝お子さんの様子を観察し、少しでも変化があれば必ず連絡帳にて教えて下さい。例えば、湿疹・機嫌など。受診してお薬を飲んでいる場合は、ご自宅でゆっくりお過ごしください。回復期に登園される場合は、連絡帳でお薬の名前を教えて下さい。お薬によっては眠い、下痢、尿が赤くなるなどの変化があります。

以下の状態のときは、保育園をお休みしましょう。(厚生労働省 2018年改訂版保育所における感染症対策ガイドラインより)

<発熱のとき>

- ・朝から37.5℃以上を超えた熱があることに加えて、元気がなく機嫌が悪い、食欲がなく朝食・水分が摂れていないなどの全身状態が不良。
- ・24時間以内に解熱剤を使用した。
- ・24時間以内に38度以上の熱が出ていた。

<咳のとき>

- ・夜間しばしば咳のために起きる、ゼイゼイ音ヒューヒュー音や呼吸困難がある。
- ・呼吸が速い、少し動いただけで咳が出る。

<発しんのとき>

- ・発熱とともに発しんがある。
- ・口内炎がひどく食事や水分が摂れない。
- ・発しんが顔面等にあり、患部を覆えない。
- ・浸出液が多く、他児への感染のおそれがある。
- ・かゆみが強く手で患部を掻いてしまう。

<嘔吐のとき>

- ・24時間以内に複数回の嘔吐がある。
- ・吐き気に伴い、いつもより体温が高めである。
- ・機嫌・顔色が悪く、元気がない。

<下痢のとき>

- ・24時間以内に複数回の水様便がある。
- ・食事や水分をとると下痢がある。
- ・下痢に伴い体温がいつもより高めである。

- ・お子様やご家族の体調によっては、登園を控えていただくことをご了承ください。
- ・特に季節性の感染症などの感染拡大が懸念される際には、ご協力お願いいたします。
- ・これ以外にも、ご本にとって集団生活が難しい場合もお休みをお願いいたします。

「保育園での常備品について」


保育園では基本的にはなるべく作用の穏やかな薬を常備しています。もし、この中で個人的に使用を控えてほしいなどのご要望があれば、看護師までお知らせください。

- * 清浄綿：傷などをきれいにする時使います
- * 白色ワセリン：保湿
- * ポリベビー：おしりかぶれ
- * アイリスCL-1 ネオ点眼：目に異物が入った時
- * 新レスタミンコーワ軟膏：かゆみ止め
- * 虫よけ：天使のスキンペープ（イカリジン配合）

お子さんのうんち習慣を整えるには？

子どもの腹痛の原因第1位が便秘だと言われます。新年度の環境変化が引き金になる場合も。でも、ご家庭での間わりや環境づくり次第で、排便がスムーズにできることがあります。

決まった時間にトイレに座る	排便姿勢のサポート
「トイレに座る」習慣をつけることで、腸は排便リズムを学習します。最も便意が起きやすいのは食事のあと。いずれかの食後に、便意がなくてもトイレに座らせてみましょう。	大人用のトイレでは足がつかず姿勢が不安定になりがちで、十分にいきむことができません。補助便座や踏み台などで、足の裏がしっかりと床にしっかりと整えてみてください。



全園児健診：4月24日（金）10：00より
お休みされませんようご協力お願いいたします。